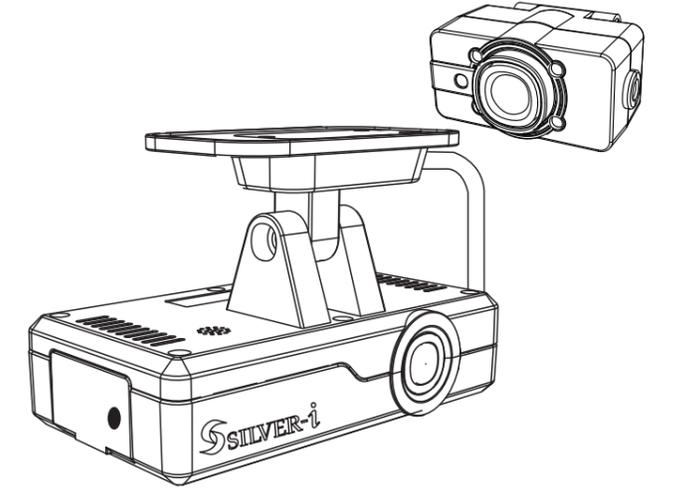




ドライブレコーダー STM-202

取扱説明書



この度は弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの【取扱説明書】をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

Ver1.0

▲ 使用上のご注意

- ・本機を使用中の道路交通法違反に関しては、一切の責任を負いかねます。
- ・本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社は一切その責任を負いません。
- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様及び外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによる車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では保証いたしかねます。

■録画についての注意

- ・本機は連続映像を記録しますが、全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- ・記録された映像は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・本機の故障や機器側の問題よって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・LED式の信号やブレーキランプ等は点滅して撮影される場合や色の識別が出来ない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害について弊社は一切の責任を負いません。
- ・運転者は走行中に本機を操作したりインジケータランプを注視したりしないでください。
- ・真夏など炎天下の中では製品が正常に動作しないことがあります。特に真夏は車内が高温になることがありますので、窓を開け車内の温度を下げてからご使用ください。
- ・事故発生時は、録画データが上書きされないように必ず本機よりSDカードを抜き保管してください。
- ・本機は精密な電子部品で構成されており、下記のような取扱いをすると、データが破損するおそれがあります。
 - ※本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
 - ※本体を水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合。
 - ※長時間使用しなかった場合
- ・-20℃～65℃が動作温度範囲です。この範囲外で使用すると故障の原因または録画の不具合が発生する場合があります。

▲ 安全上のご注意

ご使用の前に、この【安全上のご注意】をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、正しくお使いいただいき使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。

安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りください。

危害や損害の大きさを明確するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を次の絵表示で区分し説明しております。

▲ 警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容です

▲ 注意 軽傷を負うことや物的損害が発生するおそれがあります

▲ 絵表記について

○ 必ず実行していただく【指示】内容です

! してはいけない【禁止】内容です

▲ 警告

- !** 異常・故障・破損時はすぐに使用を中止してください。そのままご使用すると、火災や発火、感電のおそれがあります。
異常な状態の例
 - ・内部に異物が入った
 - ・水に浸った
 - ・煙が出ている
 - ・変な臭いがするこのような症状が発生した場合にはすぐに使用を中止し、電源コードを外してからお買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。
- !** 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療機器への影響を医療用電機機器製造業者や担当医師にご確認ください。

■SDカード取扱の注意

- ・SDカードは消耗品です。定期的に録画映像を確認し6ヶ月毎に新品へ交換をしてください。同じSDカードを長期間ご使用になると正常に記録できなくなる場合やSDカードエラーになり使用できない場合があります。
- ・本機の録画方式は専用のファイル形式となっており、基本的にフォーマットを行う必要はありません。本機でSDカードエラーの症状が発生した場合以外、PCなど他の機器でフォーマットを行わないでください。
- ・本機で使用したSDカードは専用のファイル形式となっており、本機で撮影した録画映像以外のデータをPCなどから書き込みを行った場合、そのデータが消失してしまいます。他のデータの書き込みを行わないでください。
- ・SDカードは必ず同梱品が弊社別売品を使用してください。市販のSDカードを使用すると、正常に録画できない場合があります。
- ・SDカード消耗に起因する故障または損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・SDカードリーダーライターは、使用のSDカード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していないSDカードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み取りや書き込みができなくなることがあります。
- ・SDカードの取り出しは、必ず電源がOFFになっている状態で行ってください。本機の動作中にSDカードの取り出しや挿入を行うと、SDカードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- ・重要な記録データは、PCに保存や別媒体での保管をお勧めします。
- ・本機を使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。
- ・録画データを専用ビューアで確認した後、PCからSDカードを外す場合は必ずハードウェアの安全な取り外しを行ってください。操作方法はご使用のPC環境によって異なりますので、それぞれのPC環境での操作方法をご確認ください。

- !** 持病をお持ちの方や妊婦の可能性がある。もしくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。

- 本機を次のような場所に保管しないでください。
 - 変色や変形、故障の原因となります。
 - ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い場所
 - ・湿気やほこり、油煙の多い場所
 - ・ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内
- 本機を火の中、電子レンジ、オープンや高压容器に入れたり、加熱したりしないでください。
破裂や発火、火傷の原因となります。
- 穴や隙間にピンや針金等の金属をいれないでください。
感電や故障の原因となります。
- 機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。
感電や故障の原因となります。点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

▲ 注意

- 結露したまま使い続けしないでください。
故障や発熱の原因となります。
- 濡れた手で操作しないでください。
感電の原因となります。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
破損、故障の原因となります。
- 各端子部に異物が入らないように、取扱いに注意してください。
故障の原因となります。
- 本機は精密機器です。
静電気・電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。
データが消えると動作しなくなることがあります。
- SDカードおよびその他の付属品は子供の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んでしまうおそれがあります。

■取り付けに関する注意

- ・本機は本書「車両への取り付け」に従って正しく取り付けてください。
誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。
- ・本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。

■GPS測位に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで10分以上時間がかかる場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPSの電波で計測しています。GPSの測位状況によって、実際とは異なる場合があります。また、車両側のスピードメーター車速と異なる場合があります。

■他社製品と組み合わせに関する注意

- ・本機他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんので動作については保証する事ができません。あらかじめご了承ください。

■車速信号の取り出し方

- ・本機へ車速信号を取り出す際に正しい取り出し口以外から取り出した場合、車両側の回路不整合が生じ、スピードメーターの指針が動かなくなる事があります。接続は必ず専門知識のある業者の方にご依頼ください。

■車速信号のキャリブレーション

- ・本機で車速信号を取り出した場合にはGPS測位情報と車速信号をキャリブレーションした速度をビューアに表示します。車速信号を取り出ししていない場合はGPS測位情報のみで速度を表示するため、トンネル内などでは速度が表示されない場合があります。

▲ 取り付けについて

▲ 警告

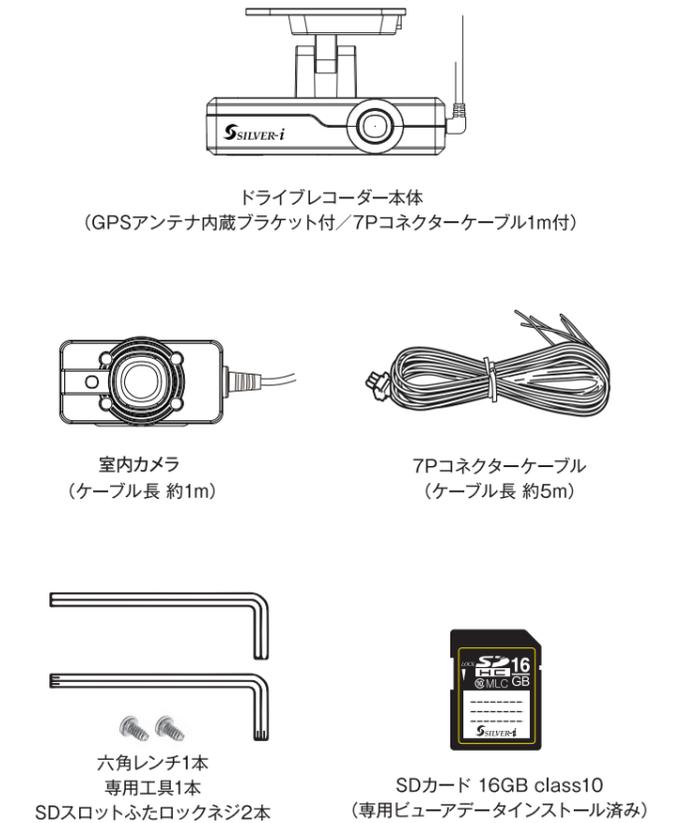
- !** 取り付けは、フロントガラスの上部20%以内の範囲内に取り付けてください。
- !** 取り付けは、運転や視野の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付けてください。
誤った取り付けは交通事故の原因となります。
- エアバックの近くに取り付けたり、配線をしないでください。
万一のとき動作したエアバックで本機が飛ばされ、エアバックが正常に動作しないことがあります。また、配線が妨げとなり、エアバックが正常に動作しないことがあります。

▲ 注意

- !** 取り付けは、確実に行ってください。
本機などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむるおそれがあります。
- !** 突起物などにご注意ください。
取り付けや取外しの際、突起物などでケガをするおそれがあります。
- 本機の吸気口をふさがしないでください。
故障の原因となります。

同梱品

ご使用の前に同梱品をご確認ください。



ドライブレコーダー本体
(GPSアンテナ内蔵ブラケット付/7Pコネクターケーブル1m付)

室内カメラ
(ケーブル長 約1m)

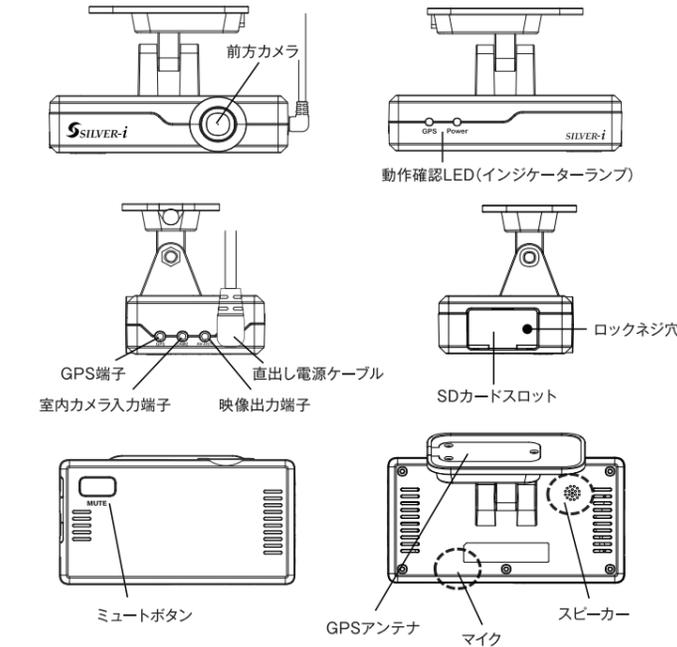
7Pコネクターケーブル
(ケーブル長 約5m)

六角レンチ1本
専用工具1本
SDスロットふたロックネジ2本

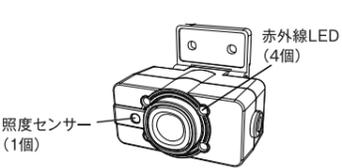
SDカード 16GB class10
(専用ビューアデータインストール済み)

各部の名称と働き

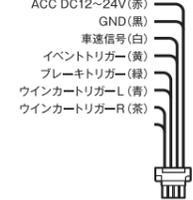
STM-202



室内カメラMYT-CM001



7Pコネクタケーブル



画像調整

LEDインジケータ表示方法

動作状態		①(GPSランプ)	②(POWERランプ)	音声案内
電源ON(スタンバイ状態)		青点滅	赤点滅	
GPS検索	録画	青点滅	赤点灯	録画を開始します
GPS受信	録画	青点灯	赤点灯	GPSを測信しました
GPS受信	イベント機能	青点灯	緑早い点滅	衝撃を検知しました
GPS受信	録画/ミュートON	青点灯	緑点灯	音声案内を中止します
GPS受信	録画/ミュートOFF	青点灯	赤点灯	音声案内を開始します
速度超過				速度を超過しました
SDカードエラー		赤早い点滅	赤早い点滅	SDカードを確認してください
室内カメラエラー				室内カメラが認識できません
車速信号キャリアブレーション完了				ピンポン

車両への取り付け

- ・付属の電源コード意外は使用しないでください。
- ・熱反射ガラスの車両の場合は、録画映像が暗くなる場合があります。
- ・必ずフロントガラスの上部20%以内の範囲内に取り付けてください。
- ・本体は水平に設置し運転の視界を妨げない位置に取り付けてください。
- ・他の車載機器から30cm以上離れた場所に取り付けてください。
- ・ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。

※取り付け前に、ガラスをきれいに拭き、汚れを除去してから貼り付けてください。ガラスが汚れたまま貼り付けた場合、製品落下の原因になる事があります。運転中の製品落下は思わぬ事故の原因となりますのでご注意ください。

各部の名称と働き

基本動作

- SDカードを挿入する
 - ・本体の電源がOFFになっている事を確認したうえでSDカードの抜き差しを行ってください。
- 車両のエンジンをONにする
 - ・ピープ音が鳴った後LEDランプが点灯し「録画を開始します」の音声案内後に録画が開始されます。
- GPS受信
 - ・電源ONの後GPS受信するとLEDランプが点灯し「GPSを測位しました」の音声案内が流れます。
- イベント録画
 - ・常時録画中に衝撃と検知すると「衝撃を検知しました」の音声案内が流れイベント録画データが記録されます。
 - ※イベント録画は衝撃を検知した前10秒と後20秒の合計30秒を記録します。
- 速度超過警告
 - ・専用ビューアで設定した速度(60/80/100/120km)を超過した時に「速度を超過しました」の音声案内が設定速度以下になるまで流れ続けます。
 - ※本機の速度計測はGPSデータと車速信号を基に計測を行っているためGPSの受信状況などにより実際の速度とは異なります。また、車両側のメーター速度と異なる場合があります。
- 車速信号キャリアブレーション
 - ・車速信号を取り出した場合、GPSを受信後に自動的にキャリアブレーションを行い、完了すると「ピンポン」とピープ音が流れます。

製品仕様 STM-202

消費電圧	DC12V/24V	
消費電流	300mA	
カメラ素子	本体カメラ	100万画素 1/3CMOS
	室内カメラ	30万画素 1/4CMOS
カメラ画角	本体カメラ	水平116° 垂直90°
	室内カメラ	水平120° 垂直90°
画層サイズ	本体カメラ	720P (1280 × 720)
	室内カメラ	VGA (640 × 480)
画質	本体カメラ	WDR (ワイドダイナミックレンジ)
	室内カメラ	
F値	本体カメラ	2.0
	室内カメラ	1.8
最低被写体照度	本体カメラ	0.0Lux/3m
記録媒体	SDHC (16GB同梱)	
記録方式	MPEG4 (H.264)	
録画方法	常時録画	約60sec/1file 上書き方式 ※1
	イベント録画	約30sec/1file 上書き方式
フレームレート	本体カメラ	30fps / 10fps / 5fps
	室内カメラ	
GPS	ブラケット内蔵	
Gセンサー	本体内蔵(OFF/1~5段階)	
スピーカー/マイク	本体内蔵	
バックアップ電源	スーパーキャパシター	
動作温度範囲	-20℃~+65℃	
外形寸法	本体カメラ	W100×H25×D50mm(ブラケット除く)
	室内カメラ(STM-102)	W45×H23×D26mm
質量	本体カメラ	150g(ブラケット・直出しケーブル1m含む)
	室内カメラ(STM-102)	40g
拡張性	ビデオ出力端子×1 車速信号、プレーキトリガー、ウィンカートリガー(L/R)、イベントトリガー	

※1 フレームレートを5fpsに設定した場合には、約120sec/1Fileになります。

保証書 STM-202

本書は、本書記載内容により無償修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で故障が発生した場合には、本書をご提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。※付属品は保証対象外です。

保証規定

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理いたします。
- 保証期間内に故障した無償修理を受ける場合には、本機と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り、又は不当な修理や改造による故障及び損害
 - ②お買い上げ後の移動、落下による故障及び損傷
 - ③火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用による故障及び損傷
 - ④特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - ⑤故障の原因が本機以外にある場合
 - ⑥本書の提示がない場合
 - ⑦本書に、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - ⑧同梱品や消耗品等の消耗による交換
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

品番 STM-202	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げの日から1年 対象部分機器本体 ※付属品は除く
お客様	お名前
	ご住所 〒 TEL ()
販売店	店名
	住所 〒 TEL ()

各部の名称と働き

- SDカードエラー
 - ・SDカードが未挿入の時や、SDカードに録画映像が書き込み出来ない状況の時にはLEDランプが点滅し「SDカードを確認してください」の音声案内が流れ続けます。
 - ※SDカードを挿入してエラー警告が出た場合は、SDカードにのみPCや他の機器でフォーマットを行ってください。フォーマットを行ってもエラー警告が出た場合はSDカードを新品に交換してください。この時以外は、SDカードのフォーマットは行わないでください。
 - ※SDカードは消耗品です。6ヶ月毎に新品に交換してください。また、SDカードは弊社指定の別売品をご購入ください。
- ミュート機能
 - ・本機動作中にミュートボタンを1回押すと「音声案内を終了します」の音声案内が流れミュート機能が働き音声による案内が停止状態になります。
 - ・ミュート状態の時にもう一度ミュートボタンを押すと「音声案内を開始します」の案内が流れ元の状態に戻ります。
 - ※SDカードエラーが発生した場合はミュート機能が働いていても音声による警告が流れます。また、ミュート状態の時に電源をOFFにし再度電源をおONにした時にはミュート機能が削除されます。

~safety product~
SILVER-i 株式会社シルバーアイ
 シルバーアイ カスタマーサポートセンター
 住所 神奈川県横浜市港北区新横浜3-23-3
 新横浜AKビル3F
 TEL 045(548)8952
 受付 10:00~12:00 13:00~17:00
 (土・日・祭日・当社休日を除く)